



国際会議 海外派遣・留学 主要外国人の来訪 国際協力協定 余剰兵器解体プルトニウム処分協力

1. 国際会議

1.1 国内

期 間	開 催 場 所	会 議 名 及 び 内 容
2002年 7月1日～7月4日	大 洗	「JNC/NNC カザフスタン共和国国立原子力センター「EAGLE」プロジェクト第17回技術会合」 NNCとのIGR試験研究（EAGLEプロジェクト）共同研究に関し、プロジェクトの進捗状況の確認及び討議を行った。
7月2日～7月4日	東 濃	「JNC/NAGRA（スイス放射性廃棄物処分共同組合）第11回技術検討会議」 超深地層研究所計画に関する技術的支援に関し、「私有地」における調査・研究に係る地表からの調査予測研究段階の全体計画や個別の試験孔を利用した調査計画等に関し討議を行った。
7月23日	大 洗	「シュミレーションコードに関する仏調査団との今後の協力に関する会合」 CEA、EDFからなる仏調査団との間で、熱流体、炉物理、廃棄物処分等の分野におけるシュミレーションコードの開発に関する協力について意見交換を行った。
8月21日～23日	本 社	「ロシア余剰核兵器解体プルトニウムを用いた振動充填燃料製造に関わる共同研究」に関する打合せ 露国原子炉研究所（RIAR）との間で実施中の同共同研究に関して、設計及びスケジュールの変更に伴う契約変更に向けての協議を行った。

1.2 国外

期 間	開 催 場 所	会 議 名 及 び 内 容
2002年 7月2日～7月3日	仏 国 パ リ	「核種の吸着現象に関するプロジェクト」運営会議 同プロジェクトの各国における進捗状況の確認を行なうとともに、次年度の計画、予算の審議を行った。
7月22日～7月25日	露 国 ニジノブゴロド	「解体Pu処分のためのBN600ハイブリッド炉心の炉心設計に関する研究」に関する打合せ 同プロジェクトの進捗状況を確認するとともに、報告書のレビューを行った。
7月23日～7月26日	露 国 デミトロフグラード	「ロシア余剰核兵器解体プルトニウムを用いた振動充填燃料製造に関わる共同研究」に関する打合せ 露国原子炉研究所（RIAR）との間で実施中の同共同研究に関して、設計変更に関する協議を行った。
8月21日～8月22日	カナダ ウィニペグ	「トンネルシーリング性能試験」運営会議 カナダ原子力公社（AECL）との間で実施している同試験のこれまでの成果をレビューするとともに、今後の進め方について協議を行った。

2. 海外派遣・留学

派 遣 ・ 留 学 先	期 間	人 数	目 的
米国 アルゴンヌ国立研究所	2002年7月1日～ 2002年12月22日	1	JNC/ANL共同研究に係る照射後試験の実施
仏国 カダラッシュ研究所	2002年9月1日～ 2003年5月31日	1	有機液体廃棄物の処理技術に関する研究協力（留学）

派遣・留学先	期間	人数	目的
仏国 フェニックス	2002年9月24日～ 2003年9月23日	1	JNC/CEA先進技術協定に基づく原子力機器の保守技術情報交換
OECD/NEA	2002年8月26日～ 2004年9月4日	1	「事務系若手職員海外派遣制度」に基づく国際関係業務に精通した事務系職員の養成

3. 主要外国人の来訪

訪問日	訪問場所	訪問者
2002年 7月2日～5日	東海 濃延	中国核工業集团公司(CNNC)地質局 李局長
9月18日	東海	米国DOE カード次官
9月20日	東京	仏国CEA コロンバニ長官

4. 国際協力協定

英国AEAテクノロジーとの原子力分野における先進技術研究開発に関する協定の延長(5年間)
(2002年9月19日)

5. 余剰兵器解体プルトニウム(解体プル)処分協力

(1) 解体プルのBN600における処分法検討のためのBFS 2施設を用いた実験的研究に関する共同研究

ロシア物理エネルギー研究所(IPPE)との共同研究契約に基づき、BFS 2(臨界実験装置)を用いた臨界実験及び臨界実験結果の解析評価を行っている。

(2) 解体プル処分のためのBN600用MOXバイパック燃料集合体3体の製造及び照射実証試験に関する共同研究

ロシア原子炉科学研究所(RIAR)との共同研究契約に基づき、解体プルを用いた3体の試験燃料集合体の照射試験が終了し、現在、冷却のため炉内貯蔵ラックで保管されている。2003年2月に照射後試験を開始する予定である。

(3) MOXバイパック燃料を用いたBN600フルMOX炉心化に係る詳細作業計画と主な実施コストの評価に関する共同研究

IPPEとの共同研究契約に基づき、フルMOX炉心用の燃料製造施設建設コスト評価を中心とした調査を行った。最終報告書が9月末に納入され、共同研究を終了した。

(4) MOXバイパック燃料を装荷したBN600ハイブリッド炉心及び燃料の設計に関する共同研究
ロシア実験機械製造設計局(OKBM)との共同研究契約に基づき、BN600ハイブリッド炉心化のための炉心及び燃料設計を行っている。

(5) MOXバイパック燃料を装荷したBN600ハイブリッド炉心の安全解析に関する共同研究

IPPEとの共同研究契約に基づき、BN600ハイブリッド炉心化に際してその安全性について、評価及び解析を行っている。

(6) 解体プルを用いたMOXバイパック燃料製造に関する共同研究

RIARとの共同研究契約に基づき、BN600ハイブリッド炉心へ燃料供給する設備の改造等を行っている。

(本社：国際・核物質管理部)